平成 26 年３月 13 日

各　位

会　社　名　ダイキョーニシカワ株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　岡　　徹
（コード番号：4246　東証第一部）
問 合 せ 先　執行役員　経営本部長　和木 深水
（TEL. 082-885-6634）

東京証券取引所市場第一部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 26 年３月 13 日に東京証券取引所市場第一部に上場いたしました。

今後とも、なお、一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の当期の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別紙のとおりであります。

【連 結】　（単位：百万円・%）

項目＼決算期	平成 26 年３月期（予想）			平成 26 年３月期第3四半期累計期間（実績）		平成 25 年３月期（実績）	
		構成比	前年比		構成比		構成比
売上高	105,100	100.0	119.9	77,549	100.0	87,655	100.0
営業利益	7,190	6.8	162.2	5,018	6.5	4,433	5.1
経常利益	7,000	6.7	164.8	5,160	6.7	4,248	4.8
当期（四半期）純利益	3,810	3.6	152.6	2,903	3.7	2,497	2.8
１株当たり当期（四半期）純利益	254 円 43 銭			196 円 25 銭		168 円 82 銭	
１株当たり配当金	31 円 00 銭			―		150 円 00 銭（15 円 00 銭）	

（注）１．平成 25 年３月期（実績）及び平成 26 年３月期第３四半期累計期間（実績）の１株当たり当期（四半期）純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。平成 26 年３月期（予想）の１株当たり当期純利益は公募株式数（3,300,000 株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。

２．平成26年１月９日付で、普通株式１株につき10株の株式分割を行いましたが、平成25年３月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり当期（四半期）純利益金額を算定しております。なお、１株当たり配当金については、平成25年３月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した場合の数値を参考までに（ ）内に記載しております。

以上

平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年３月13日

上 場 会 社 名　　ダイキョーニシカワ株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　４２４６　　URL　http://www.daikyonishikawa.co.jp
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　(氏名)　岡　　徹
問合せ先責任者　(役職名)執行役員　経営本部長　(氏名)　和木　深水　(TEL)082(885)6634

四半期報告書提出予定日　―　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	77,549	―	5,018	―	5,160	―	2,903	―
25年３月期第３四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注)　包括利益　26年３月期第３四半期　4,300百万円（　―%）　25年３月期第３四半期　―百万円（　―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
26年３月期第３四半期	196.25	―
25年３月期第３四半期	―	―

(注)　平成25年３月期第３四半期は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、平成25年３月期第３四半期に係る記載及び同期間との比較は行っておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第３四半期	91,578	29,933	31.5
25年３月期	81,394	25,838	30.0

(参考) 自己資本　26年３月期第３四半期　28,891百万円　25年３月期　24,444百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
25年３月期	―	―	―	150.00	150.00
26年３月期	―	―	―		
26年３月期(予想)				31.00	31.00

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	105,100	19.9	7,190	62.2	7,000	64.8	3,810	52.6	254.43

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	14,794,100株	25年３月期	14,794,100株
②　期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	－	25年３月期	－
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	14,794,100株	25年３月期３Ｑ	14,794,100株

（注）　当社は、平成26年１月９日付で普通株式１株につき10株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を記載しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
（重要な後発事象） ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年12月31日）におけるわが国経済は、アメリカの金融緩和縮小による影響、新興国経済の先行き、欧州債務問題等が懸念されるものの、政府による経済政策、金融政策効果から企業収益に改善が見られ、景気は緩やかに回復しつつあります。

このような状況のもと、当社グループの当第３四半期連結累計期間の売上高は、国内主要得意先からの受注増に加え、国内子会社の新工場が平成25年９月より量産を開始したことにより、77,549百万円となりました。

利益面につきましては、国内子会社における量産化移行、増産対応による費用の増加や、メキシコにおいて子会社DaikyoNishikawa Mexicana, S.A. de C.V.の工場稼働及び量産化に向けての費用の増加等、新規事業拠点展開にかかる費用が増加いたしましたが、売上増により、営業利益は5,018百万円となりました。経常利益は為替差益等の影響により5,160百万円となりました。四半期純利益は2,903百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（国内）

主要得意先からの受注増に加え、国内子会社の新工場が平成25年９月より量産を開始したことにより、売上高は72,668百万円となりました。セグメント利益は国内子会社における量産化移行、増産対応による費用の増加もありましたが、6,000百万円となりました。

（海外）

売上高は7,507百万円となりましたが、メキシコの子会社DaikyoNishikawa Mexicana, S.A. de C.V.における、工場稼働及び量産化に向けての費用の増加等により、セグメント損失は760百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

（連結財政状態）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10,184百万円（12.5％）増加し、91,578百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加や新規取得による有形固定資産の増加等の一方で受取手形及び売掛金の減少等があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ6,089百万円（11.0％）増加し、61,644百万円となりました。主な要因は、長期借入金や買掛金の増加等の一方で、短期借入金の減少等があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4,094百万円（15.8％）増加し、29,933百万円となりました。主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び為替換算調整勘定の増加等であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の連結業績予想につきましては、政府による経済政策、昨年末以降の円高是正により、全般的な景気は緩やかに回復するものと見ており、当社の業績予想は引き続き安定的に推移するものと見込んでおります。

このような状況のもと、平成26年３月期は、売上高105,100百万円（前連結会計年度比19.9％増）、営業利益7,190百万円（同62.2％増）、経常利益7,000百万円（同64.8％増）、当期純利益3,810百万円（同52.6％増）を見込んでおります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,098	19,589
受取手形及び売掛金	19,817	17,743
商品及び製品	457	1,185
仕掛品	341	298
原材料及び貯蔵品	1,562	1,607
繰延税金資産	733	834
未収入金	482	229
その他	850	1,276
貸倒引当金	△120	△47
流動資産合計	39,225	42,718
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,219	9,791
機械装置及び運搬具(純額)	6,831	7,577
工具、器具及び備品(純額)	1,015	1,301
土地	10,888	10,916
リース資産(純額)	3,503	5,017
建設仮勘定	5,473	7,225
有形固定資産合計	35,931	41,831
無形固定資産		
のれん	188	177
その他	1,160	1,162
無形固定資産合計	1,349	1,340
投資その他の資産		
投資有価証券	2,119	3,128
長期貸付金	894	875
長期前払費用	719	866
繰延税金資産	942	675
その他	218	154
貸倒引当金	△6	△12
投資その他の資産合計	4,887	5,687
固定資産合計	42,168	48,859
資産合計	81,394	91,578

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,102	21,975
短期借入金	11,886	10,307
1年内返済予定の長期借入金	972	1,522
リース債務	1,845	2,648
未払金	3,443	4,153
未払費用	325	610
未払法人税等	1,319	2,056
賞与引当金	1,241	760
製品保証引当金	131	113
設備関係支払手形	395	689
その他	666	871
流動負債合計	42,332	45,709
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	5,910	7,871
リース債務	1,821	2,648
退職給付引当金	3,900	3,820
役員退職慰労引当金	127	129
資産除去債務	128	130
その他	334	334
固定負債合計	13,223	15,934
負債合計	55,555	61,644
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,943	1,943
資本剰余金	7,353	7,353
利益剰余金	14,615	17,297
株主資本合計	23,912	26,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222	828
為替換算調整勘定	309	1,468
その他の包括利益累計額合計	531	2,297
少数株主持分	1,394	1,042
純資産合計	25,838	29,933
負債純資産合計	81,394	91,578

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	77,549
売上原価	67,249
売上総利益	10,300
販売費及び一般管理費	5,281
営業利益	5,018
営業外収益	
受取利息	58
受取配当金	1
為替差益	191
保険解約返戻金	190
貸倒引当金戻入額	67
その他	145
営業外収益合計	654
営業外費用	
支払利息	311
持分法による投資損失	18
シンジケートローン手数料	109
その他	74
営業外費用合計	512
経常利益	5,160
特別利益	
固定資産売却益	13
特別利益合計	13
特別損失	
固定資産除売却損	48
特別損失合計	48
税金等調整前四半期純利益	5,125
法人税等	2,698
少数株主損益調整前四半期純利益	2,426
少数株主損失(△)	△476
四半期純利益	2,903

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,426
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	606
為替換算調整勘定	1,127
持分法適用会社に対する持分相当額	139
その他の包括利益合計	1,873
四半期包括利益	4,300
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	4,668
少数株主に係る四半期包括利益	△368

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当第３四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	国内	海外	
売上高			
外部顧客への売上高	71,109	6,440	77,549
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,559	1,067	2,627
計	72,668	7,507	80,176
セグメント利益又は損失（△）	6,000	△760	5,239

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,239
セグメント間取引消去	△220
四半期連結損益計算書の営業利益	5,018

（重要な後発事象）

当第３四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日)

（株式分割及び単元株制度の採用）

１．株式分割及び単元株制度の採用の目的

当社株式の流動性向上と投資家層拡大を図るとともに、今後の機動的かつ柔軟な資本政策の実施が可能となるように、平成25年12月13日開催の取締役会決議に基づき、平成26年１月９日付で株式分割を行うとともに、100株を１単元とする単元株制度の導入を行っております。

２．株式分割の概要

①分割の方法

平成26年１月９日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、１株につき10株の割合をもって分割しております。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	1,479,410株
今回の分割により増加する株式数	13,314,690株
株式分割後の発行済株式総数	14,794,100株
株式分割後の発行可能株式総数	40,000,000株

（注）　平成25年12月13日開催の取締役会決議により、平成26年１月９日付で株式分割に伴う定款変更が行われ発行可能株式総数は36,000,000株増加し、40,000,000株となっております。また、平成26年１月９日開催の臨時株主総会において、発行可能株式総数を19,176,000 株増加し、59,176,000株とする定款変更を行っております。

③効力発生日

平成26年１月９日

④１株当たり情報に及ぼす影響

１株当たり情報に及ぼす影響については、サマリー情報の連結業績に反映されております。